

深谷市立榛沢小学校
学校だより

令和元年度 10月号

発行 令和元年9月27日



はんざわ

児童数 194名

教職員数 26名

学校教育目標
目指す児童像

ふるさと榛沢を愛し、自己の夢を掲げ、夢の実現に向けて努力する児童の育成
進んで勉強する子 思いやりのある子 体をきたえる子

スポーツの秋

深谷市立榛沢小学校長 横田 茂男

今年は、暑さ対策や児童が関わる他の行事等を考慮して、運動会実施日を昨年度の9月中旬から4週間ほど遅くしています。9月下旬、体育の授業では運動会練習に、放課後は6年生が親善運動会練習に真剣に取り組む姿が見られました。

さて、スポーツを「生涯スポーツ」と「チャンピオンシップスポーツ」に分けたとき、学校にはどちらも存在していることとなります。「生涯スポーツ」は、だれもが、いつでも、健康の保持・増進やレクリエーションを目的として行うスポーツです。一方、「チャンピオンシップスポーツ」は競技スポーツとも言え、オリンピックやワールドカップ等がその究極です。運動会は前者、そして、親善運動会は後者と捉えることができます。

小学校体育の目的は、「生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する」（学習指導要領より抜粋）とあり、小学校で行われる運動は、生涯スポーツとの関連を重要視しています。

ところで、成人のスポーツへの参加度を調べると、「週1回以上運動をする割合は55.1%」とのことです。（70代は75.0%と驚きの数値です。）（出典：スポーツ庁「平成30年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査」）スポーツショップに足を運ぶと、カラフルなウエアやシューズに目を奪われます。

大人のスポーツへの興味・関心の高さは、子供にも影響を及ぼしています。豊かな人生のために、スポーツの果たす役割は大きいといえます。

9月の行事から

毎日勉強

水の授業 4年 9月11日



サントリーから講師をお迎えし、新しくなった理科室で行いました。腐葉土は、水をろ過したり、水を地中に貯めこむ力が高いことを学習しました。自然を保護することの大切さにも気づきました。

体験

あなせん 6年 9月18日



フジテレビの現役アナウンサーが、6年生に、「伝え合うって楽しい」をテーマに授業を行いました。「相手の宝物を見つけることができるのがよいインタビューです」と、堀池亮介アナウンサー（写真右）が話してくださいました。

心ごとば

ミシン指導 5年

毎日勉強



地域の方々に、ミシンの基本的な扱い方を指導していただきました。上糸と下糸をかけるのに苦労します。この後、ランチョンマットを縫う学習に入りますので、大変有効な学習になりました。

ふるさと先生 5年 9月19日



ふるさと先生は、各校に毎年派遣される事業です。「まごころをつくって他人を思いやる心や挑戦することの大切さ」等、渋沢栄一翁の心を子供たちに語りかけてくださいました。

夢

体験

生活科見学 1・2年 9月25日

1年生と2年生と一緒に、生活科校外学習として、群馬県立ぐんま昆虫の森で秋の一日を過ごしました。

野外では虫取りをしました。屋内では、クラフト体験や映画鑑賞も行いました。2年生は、1年生を優しくお世話してくれました。約束やマナーを守り、楽しい一日を過ごすことができました。

